

ステップ
2

次に必要な書類などを確認しましょう

共通

- 税務署から送付された確定申告書または案内はがき(昨年住民税申告をされた方は、市役所から送付した住民税申告書)
※お手元に申告書がない場合は申告会場に用意してあります
- 申告者本人のマイナンバーが分かるもの
マイナンバーカード、通知カード、マイナンバー入り住民票など
※控除対象配偶者、扶養親族、専従者がいる方は、その方のマイナンバーも必要です
- 申告者の本人確認書類
マイナンバーカード、運転免許証、パスポート、保険証など
- 所得税の還付を受ける方は、金融機関名・支店名・預金の種類・口座番号が分かるもの
※本人名義以外の口座には還付することはできません

収入に関するもの

給与収入がある方

- 勤務先で発行する源泉徴収票(所得税が引かれていない方は給与明細書など)
※給与から所得税が引かれている場合は、必ず勤務先で源泉徴収票を発行してもらってください。どうしても発行してもらえない場合は、潮来税務署にご相談ください

報酬など・事業(営業等・農業)・不動産の収入がある方

- 支払調書(報酬などの収入がある方)
- 収支内訳書 ※事前に作成をお願いします
- 事業に係る売上や経費の資料

年金(国民年金・厚生年金・基金・個人年金)収入がある方

- 源泉徴収票 ※年金振込通知書では受け付けできません

配当収入がある方

- 配当金計算書、上場株式配当などの支払明細書

保険金収入がある方

- 生命保険会社などが発行する支払証明書

暗号資産による収入がある方

- 収入・経費を計算した暗号資産の計算書
※事前に作成をお願いします

その他の収入がある方

- 収入・経費の金額が分かるもの

控除に関するもの

保険料などの控除を受ける方

- 2023年中に支払った保険料などの証明書や領収書(国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療保険、国民年金保険、任意継続健康保険、生命保険、介護医療保険、個人年金、地震保険、小規模企業共済等、寄附金(※ふるさと納税はワンストップ特例申請分を含む)など)
※国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料は、市役所で申告する場合、神栖市分に限る証明書などは不要

医療費控除を受ける方

- 医療費の明細書 ※事前に医療費を計算してください(様式は市ホームページで入手可能)
※おむつの医療費控除を受ける方は、おむつ使用証明書など

住宅借入金等特別控除を受ける方(初年度の方は、潮来税務署で申告)

- 住宅借入金等特別控除申告書、住宅取得資金に係る年末残高証明書

障害者控除を受ける方

- 身体障害者手帳、精神障害者手帳、療育手帳等(本人または扶養親族が該当の場合)

3ステップで準備ばっちり!!

確定申告



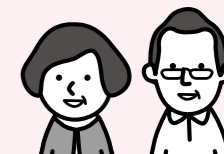
詳しくはコチラ

2023年分の確定申告、住民税申告が始まります。早めに準備を行ない、スムーズに申告ができるようにしておきましょう。

☎(所得税について)潮来税務署 TEL0299-66-6931
(住民税について)課税課 TEL0299-90-1134

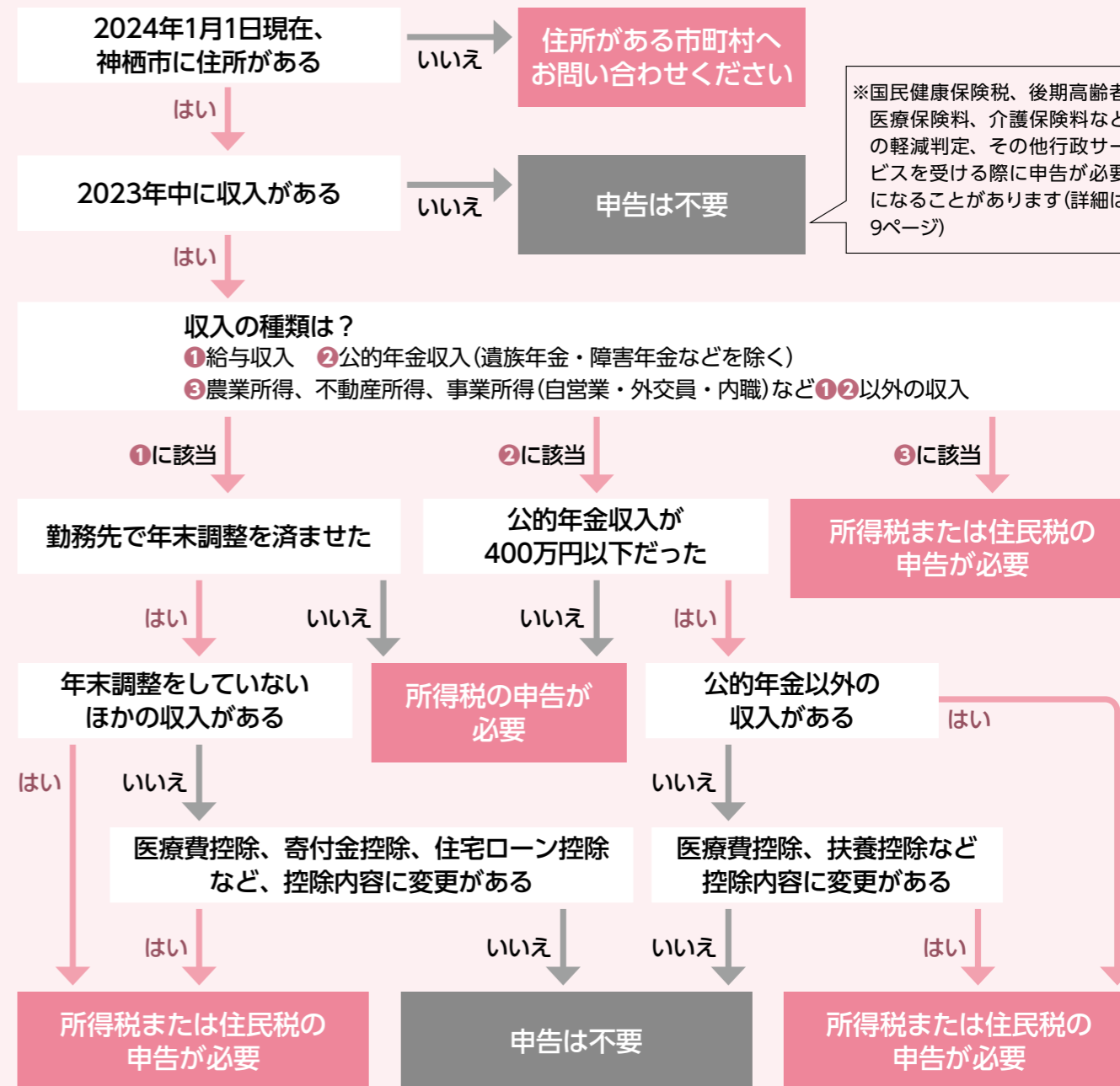
ステップ
1

まずは申告の必要があるかを確認しましょう



所得税・住民税申告の早分かり診断

診断結果は目安です。詳細はお問い合わせください。申告期間中は、回答に時間がかかる場合があります。



※国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料などの軽減判定、その他行政サービスを受ける際に申告が必要になることがあります(詳細は9ページ)